



2020年8月18日

各位

会社名 リバーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 松岡直人
(コード番号: 5690 東証市場第二部)
問合せ先 執行役員経理部部長 山田憲男
(TEL. 03-5204-1890)

業績予想の前提条件について

2020年8月13日付で発表しました決算短信記載の今期業績予想について、補足説明いたします。2021年6月期(2020年7月1日から2021年6月30日)における当社グループの連結業績予想は以下のとおり決算短信で発表いたしました。次頁以降で内容の補足説明をいたします。

【連結】

(単位: 百万円、%)

項目	決算期	2021年6月期 (予想)		2020年6月期 (実績)		
		対売上高 比率	対前期 増減率	対売上高 比率		
売上高		27,311	100.0	△3.8	28,375	100.0
営業利益		957	3.5	△2.3	980	3.5
経常利益		1,176	4.3	△8.2	1,281	4.5
親会社株主に帰属する 当期純利益		767	2.8	△36.9	1,217	4.3
1株当たり 当期純利益		44円83銭		81円12銭		
1株当たり配当金		25円00銭 (普通配当 25円00銭)		35円00銭 (普通配当 25円00銭) (記念配当 10円00銭)		

(注) 1. 2020年6月期(実績)の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数(自己株式を除く)により算出しております。

【2021年6月期業績予想の前提条件】

(1) 当社グループの全体の見通し

2021年6月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言が再度発出されず、経済活動が徐々に再開していく想定で作成しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社への影響は、緊急事態宣言の発出後、建設工事や工場生産の一時中断などにより金属スクラップの市中発生量が大幅に減少しました。一方、自動車、産業廃棄物につきましては、影響は微減にとどまっております。家電は特別定額給付金の支給や単籠需要も重なり、受入量は増加しております。

当社グループの資源リサイクル事業は、国民生活を維持し経済を支える必要不可欠な社会インフラであり、金属、使用済自動車、産業廃棄物、廃家電等を資源循環させる役割を担っております。

当社グループを取り巻く事業環境は、2017年7月に中国が廃品輸入規制政策を取り、わが国をはじめ各国からの廃プラスチック、古紙、雑品スクラップ(金属くず等)の輸入を禁止とした影響が今後も続くことが想定されます。中国等への輸出に頼っていましたが、国内で処理をしなくてはならない状況となり、国内循環型社会を早急に構築する要請が高まっております。しかしながら、リサイクルの技術開発は進められているものの、発生量に見合う実用化には至っておりません。一方で新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、経済の先行き不透明感が増しております。

そうした中で、当社グループの資源リサイクル事業の担う役割は大きく、社会の期待に応えるべく、より一層のダスト削減によるリサイクル率向上を目指し、リサイクル技術の開発に取り組んでまいります。

なお、国内外の新型コロナウイルスの感染拡大は収束の見込みが立っておらず、さらなる感染拡大や経済への影響が懸念されております。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

(2) 売上高

当社グループは「資源リサイクル事業」の単一セグメントであるため、予想売上高についても「資源リサイクル事業」単一のみで開示しておりますが、事業別に5事業「金属リサイクル事業」「自動車リサイクル事業」「産業廃棄物処理事業」「家電リサイクル事業」「その他事業」に分類しております。また、産業廃棄物処理事業、家電リサイクル事業で廃棄物の受託時に受領する処理手数料を処理売上、金属リサイクル事業、自動車リサイクル事業で鉄スクラップの電炉メーカー等への販売時に発生する売上を一般売上として区分しております。

① 処理売上(産業廃棄物処理事業、家電リサイクル事業)

当社グループは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(通称:廃掃法または廃棄物処理法)」に基づいて産業廃棄物の収集運搬と中間処分のいずれか、または両方の事業を行っております。使用済み資源のうち、再生利用が困難であるダスト割合が多いものについては、処理手数料を受け取っており、処理売上として計上しております。業績予想策定における処理売上は、2019年9月から2020年2月までの実績に、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響及び各拠点毎の主要な取引先の過去実績と営業等で把握している周辺情報などから今期見込まれる扱い数量を加算し11.1万t(前期比98%)と算出しております。数量に単価40円/kg(前期比101%)(※1)を乗じて算出し、4,426百万円(前期比98%)と予想しております。前期は消費税の駆け込み需要や給付金支給等により家電数量が相当程度増加しましたが、来期は少し落ち着くと予想しております。産業廃棄物の入荷量は徐々に回復しておりますので、前期より増加すると予測しております。

(※1) 家電リサイクル単価については、使用済み資源に含まれる金属含有量や二次処理に係る費用等を勘案して2020年3月に年次改訂されたものを、計画単価としております。また、廃棄物処理単価については期首計画策定時点の直近6ヶ月(2019年9月~2020年2月)の平均単価としております。

② 一般売上（金属リサイクル事業、自動車リサイクル事業等）

金属スクラップは市況商品であり、製鋼メーカー及び非鉄精錬メーカーの需要と、その原材料であるスクラップの供給のバランスで相場が変動します。主な原材料の仕入は建物解体現場で発生する鋼材や複合素材からなる解体後の使用済自動車や廃自動車販売機、機械製品等であり、シュレッダー（大型破砕機）で破砕・選別した回収物を販売します。業績予想策定においての一般売上は、2019年9月から2020年2月までの実績に、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響及び拠点毎の主要な取引先の過去実績と営業等で把握している周辺市況などから今期見込まれる扱い数量を加算し、74.4万t（前期比102%）と算出しています。数量に単価31円/kg（前期比94%）（※2）を乗じて算出し、22,691百万円（前期比96%）と予想しております。前期と比べ、米中の対立激化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等に関する不確実性が継続したことなどにより、金属資源相場が下落すると予想しております。一方、数量は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け減少をしておりますが、徐々に回復しておりますので、微増を予想しております。

（※2）単価については、直近6ヶ月（2019年9月～2020年2月）の平均単価に新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した単価を採用しております。

以上のことから、処理売上については4,426百万円（前期比98%）と前年から微減、一般売上については22,691百万円（前期比96%）と前年から微減と予想し、その他売上を加算した全体の売上高を27,311百万円（前期比96%）と予想しております。

（4）売上原価、販売費及び一般管理費、営業利益

売上原価は仕入原価（材料費）と工場経費（労務費及び製造経費）で構成されておりますが、主な原価は金属スクラップの仕入額であり、鉄スクラップ相場の下落を仕入価格に反映することで、仕入原価を12,583百万円（前期比89%）と見込んでおります。各拠点では仕入先や仕入単価の見直しを恒常的に行い、一定利幅を得るようにしております。また、労務費、設備修繕費、動力費、ダスト（シュレッダー（大型破砕機）で破砕・選別後の残渣）処理費などの工場経費として10,198百万円（前期比104%）とし、処理単価上昇によるダスト処理費の増加により前年を上回ると見込んでおります。

販売費及び一般管理費は主に人件費で構成されており、人員計画に対し人件費単価を乗じて算出し、2,523百万円（前期比102%）を予想しております。前期比較で増加となる要因として、待遇改善と人材確保を目的としております。以上の結果、2021年6月期の連結業績予想における売上原価は22,782百万円（前期比95%）、販売費及び一般管理費は3,571百万円（前期比103%）、営業利益は957百万円（前期比98%）を予想しております。

（5）営業外収益・費用、経常利益

営業外収益・費用の主たる構成は関連会社等への設備の賃貸料及びそれらの経費、持分法による投資利益・支払利息を計上しております。

以上の結果、営業外収益は347百万円（前期比67%）、営業外費用は128百万円（前期比59%）を見込んでおります。前期は台風被害の修繕費を費用で計上し、対応する受取保険金を収益で計上しましたので、それぞれ減少する計画となっております。

以上により経常利益は1,176百万円（前期比92%）を予想しております。

（6）特別利益・損失、親会社株主に帰属する当期純利益

特別利益は固定資産売却益などを計上し、18百万円（前期比28%）、特別損失は見込んでおりません。前期は川崎の土地を売却したため、特別利益が大きく減少する計画となっております。法人税等の税金費用を差引き親会社株主に帰属する当期純利益は前期比63%の767百万円を予想しております。

【業績予想に関するご留意事項】

当資料に記載されている当社の業績見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上